

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

								担当課	地域政策室
総合計画 政策の柱	都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために	政策名 (基本施策名)	機能的で魅力のある都市空間を形成する	取組の 基本方向	「機能的で魅力ある都市空間を形成する」ため、調和のとれたまちをつくるための「地域特性に応じた土地利用の推進」、各地域の機能・役割の明確化と機能連携・補完のための「都市機能の適正配置と機能間連携の推進」、機能性が高くコンパクトなまちをつくるための「地域特性を生かした魅力ある拠点の形成」、都市の快適性の向上のための「緑と憩いの拠点づくりの推進」、良好な景観形成のための「都市景観の保全・創出」に重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	市内のそれぞれの地域が、その特性に応じた個性や魅力、都市機能を備え、コンパクトで調和の取れた都市空間が形成されています。		

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	地域特性を生かした魅力ある拠点の形成						施策の達成状況	施策指標(単位)						達成率(%)	
	安全で良好な居住環境を有した地域の特性を生かした魅力ある拠点が形成されています。							H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標		
施策目標	安全で良好な居住環境を有した地域の特性を生かした魅力ある拠点が形成されています。							---	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	---	
施策を取巻く環境	人口規模・構成や市民活動を踏まえた持続可能な都市への転換、また、北関東最大の都市として、広域的な役割を持つ高次な都市機能や拠点性の向上が求められています。							人口集中地区(DID)人口	---	---				390,000	96.7%
								377,045	377,045				---		
市民の 施策満足度	30.0%	施策の 評価	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明 経済・金融情勢の悪化など外部要因による事業の遅延が一部に見られたが、再開発事業や土地区画整理事業については、概ね目標に近い達成が図られている。	現状 課題 抽出	目標は概ね達成してはいるが、本施策における成果については、経済・金融情勢、資材等の高騰など外部環境に左右されることから、民間事業者の取組みや社会情勢を十分見極め、公民の適切な役割分担のもと、国の制度や民間事業者等を最大限に活用し、効率的・効果的に推進していく必要がある。 また、各事業の実施においては、関係権利者の理解や協力を得ながら公共施設の整備・改善や土地の高度活用を総合的に進めていくため、権利者の合意形成が鍵となる。そのため、合意形成においては、専門家を活用し、広くまちづくりの観点からも土地活用のあり方について協議を図り、理解を得ていく必要がある。						
市民の 施策重要度	60.8%		必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明 平成20年度「市民意識調査」において、本施策に対し約6割が重要と回答しており、JR宇都宮駅周辺地域を含め中心市街地の再開発事業や都市施設の整備は、ネットワーク型コンパクトシティの都市拠点の形成に向けて重要性が増加している。								
			効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある	説明 多くの事業は目標を概ね達成しているが、厳しい社会情勢を受け、一部の事業については遅延等が生じている。								
			有効性 (政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明 JR宇都宮駅周辺地域や雀宮駅周辺地域の整備の推進、カバノリセンター地区の整備など、魅力ある拠点の形成や機能の集積が図られ、周辺地域においても、安全で快適な市街地の形成が進んでいる。								

3 今後の取組方針

取組の 考え方	社会経済情勢への対応や、多様化する市民要望への対応を図り、事業効果の発現に向けたスピードの徹底や計画的な事業執行に努める。また、コスト管理の徹底や多様な整備手法、仕組みを検討し、公民を含めた関連プロジェクト等と密接な連携を図りながら効率的かつ効果的な投資を行う。今後は、基本構想の策定等において市民や関係者などの多様な主体が初期段階から参画できる機会を設け、まちづくり活動の活発化が図れるようまちづくりのシステムや合理的な合意形成の手法を検討していく。	➡	政策評価 会議意見	ネットワーク型コンパクトシティの実現に向け、地域特性を生かした魅力ある拠点の形成を推進する上で、本施策は効果的であり、その必要性も高い。しかし、昨今の金融・経済情勢の悪化等により、一部事業の進捗に遅延が生じている。このため、社会情勢の変化や多様化する市民要望に迅速・適正に対応できる仕組みづくりを進めると共に、民間プロジェクトの誘導・導入や国の補助制度を積極的に活用しながら、事業効果の早期発現に向け、計画的・効率的に事業を執行していくこと。
------------	--	---	--------------	---

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	事業費 (千円)	事業費 (千円)	優先度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値					
1	宇都宮駅東口地区整備事業 担当課 駅東口整備推進室	市民・来訪者	H16	土地区画整理事業の実施 高次都市機能の集積	実施設計	土地区画整理事業の換地処分 事業化計画策定	1,462,527	1,203,829	A	継続	本事業は、ネットワーク型コンパクトシティの都市拠点としてふさわしい魅力ある高次な都市機能の集積や交通結節機能の強化を図るうえで重要な事業であることから、今後も、事業の早期実現に向け、社会経済情勢なども十分に踏まえつつ、新たな都市拠点にふさわしい施設整備について検討を進めていく。
					事業化計画 (案案)策定	土地区画整理事業の換地処分 駅前広場の供用開始 事業化計画検討					
2	雀宮駅東地区整備の推進 担当課 雀宮駅東口周辺整備室	雀宮地域住民及び市民	H18	駅舎等床面積(m ²) 駅前広場・駐車場等面積【m ² 】 道路延長(m)	用地取得 37,166m ² 調整池築造工 事7,935m 給分川工事 434m 道路改良工事 753m	用地取得 37,166m ² 調整池築造工 事7,935m 給分川工事 434m 道路改良工事 753m	256,348	960,554	A	継続	本事業は、市南部地域の地域拠点となる都市機能の集積や交通結節機能の強化及び交通アクセスの向上など、都市機能の適正配置と機能間連携を推進し地域特性を生かした魅力ある拠点の形成を推進するうえで重要な事業であることから、まちづくり交付金の支援範囲の拡充に向けた要望活動や、工事手法、資材選定の再検討を実施し、最小の経費で最大の効果を得られるよう財源の確保やコスト縮減に努めていく。
3	宇都宮馬場通り西地区市街地再開発事業 担当課 都市再開発課	権利者で構成する地元 組織(再開発準備組 合、市街地再開発組 合)	H18	事業進捗率(%)	100	100	364,240	336,667	A	継続	本事業は、本市中心市街地において、都市施設の整備や都心居住の推進、景観や賑わい回復など、機能的で魅力ある都市空間を形成するうえで重要な事業であり、都市核の形成に欠かせない事業であることから、平成23年度に予定される事業完了に向け、地元再開発組合に対し計画的な事業運営を行うよう、引き続き支援・助言を行う。
					52	58					
4	JR宇都宮駅西口周辺地区の整備事業 担当課 地域政策室	市民及び来訪者	H19	基本構想の策定に向けた取組みの実 施	まちづくりアンケート 基礎調査の実施	地元のまちづく り活動支援 整備方針の検討	8,635	7,969	A	継続	本事業は、当地区が機能的で魅力ある都市空間を創出し、多様で高次な都市機能の集積や利便性の高い交通結節機能を備えた都市拠点の形成を図るうえで重要な事業であることから、基本構想の策定に向け整備方針の更なる検討や、まちづくり活動を活発化させ整備内容の具体化や地元の合意形成等を進めていく。また、市民や関係者などの多様な主体が参画する機会についても検討を進める。
					まちづくりアンケート 基礎調査の実施	地元のまちづく り活動支援 整備方針の検討					

様式 2

5	宇都宮駅西口第四 B 地区市街地再開発事業		権利者で構成する地元組織（再開発準備組合、市街地再開発組合）	H 1 9	事業進捗率（%）	100	100	54,800	538,761	A	継続	本事業は、JR宇都宮西口地区の拠点性の更なる向上と、都心居住を促進するうえで重要な事業であることから、平成 2 2 年度に予定される事業完了に向け、地元再開発組合に対し引き続き支援・助言を行う。
	担当課	都市再開発課				114	90					
6	岡本駅西土地区画整理事業		事業計画決定区域（下岡本町、中岡本町及び東岡本町の各一部 59.2ha） 関係権利者（848人）及び市民	H 6	道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	道路築造延長：300m 宅地造成面積：2,500㎡	道路築造延長：450m 宅地造成面積：4,500㎡	522,268	783,975	A	継続	本事業は、地域の特性を生かした魅力ある拠点の形成を図り、安全で良好な居住環境を整備するうえで重要な事業であることから、早期に施設計画を固めるとともに、仮換地指定の推進・拡大を図り、建物移転や公共施設等の整備を速やかに行う。
	担当課	北部区画整理事務所				道路築造延長：273m 宅地造成面積：2,363㎡	道路築造延長：428m 宅地造成面積：4,222㎡					
7	宇都宮大学東南部第 1 土地区画整理事業		事業計画区域（平松本町、東峰町、峰町、石井町の各一部 48.2ha） 関係権利者 904人及び市民	H 1 1	道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	道路築造延長：800m 宅地造成面積：10,000㎡	道路築造延長：800m 宅地造成面積：10,000㎡	1,774,461	2,115,033	A	継続	本事業は、安全・安心で快適なゆとりある居住環境を整備するうえで重要な事業であることから、事業の早期完了に向け工程管理を適切に行い、併せて事業費等の抑制に努める。
	担当課	東部区画整理事業課				道路築造延長：1,083m 宅地造成面積：7,200㎡	道路築造延長：1,175m 宅地造成面積：12,600㎡					
8	宇都宮鶴田第 2 土地区画整理事業		事業計画決定区域（鶴田町の一部 86.2ha） 関係権利者（724人）及び市民	H 1 1	道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	道路築造延長：1,607m 宅地造成面積：31,000㎡	道路築造延長：3,499m 宅地造成面積：32,158㎡	1,560,453	1,623,682	A	継続	本事業は、安全・安心で快適なゆとりある居住環境を整備するうえで重要な事業であることから、関係権利者との合意形成を図り仮換地指定率を高めると共に、建物移転及び公共施設の整備を推進し、事業の早期完了を目指す。
	担当課	西部区画整理事業課				道路築造延長：2,143m 宅地造成面積：75,000㎡	道路築造延長：1,460m 宅地造成面積：44,440㎡					
9	小幡・清住土地区画整理事業		関係権利者及び市民	S 4 1	まちづくり協議会等の開催	1	3	7,119	17,031	A	継続	本事業は、中心市街地の都心居住を推進するうえで重要な事業であることから、地区の実状を踏まえ住民と継続的な話し合いを行い、地区全体の整備に向け取り組む。
	担当課	市街地整備課				1	3					
10	宇都宮大学東南部第 2 土地区画整理事業		事業計画区域（東峰町、平松本町、峰町、平松町の各一部 41.8ha） 関係権利者(960人)及び市民	H 1 9	事業用地先行取得面積（㎡） 道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	事業用地先行取得面積：0㎡ 道路築造延長：0m 宅地造成面積：0㎡	事業用地先行取得面積：4,470㎡ 道路築造延長：0m 宅地造成面積：0㎡	107,062	411,739	A	継続	本事業は、安全・安心で快適なゆとりある居住環境を整備するうえで重要な事業であることから、仮換地指定・公共施設整備等の短期・中期整備計画を作成し、計画的かつ効率的に事業を進める。
	担当課	東部区画整理事業課				事業用地先行取得面積：0㎡ 道路築造延長：0m 宅地造成面積：0㎡	事業用地先行取得面積：4,470㎡ 道路築造延長：0m 宅地造成面積：0㎡					
11	宇都宮千手・宮島地区市街地再開発事業		市民及び権利者で構成する地元組織（再開発準備組合、市街地再開発組合）	H 1 9	事業進捗率（%）	100	100	0	0	B	継続	本事業は、中心市街地における都市機能の集積や魅力ある都市景観の形成を図るうえで重要な事業であり、都市機能の更新と併せ、機能的で魅力ある都市空間の創出を図るよう都市計画決定及び再開発組合設立に向け、地元再開発準備組合に対し引き続き支援・助言を行う。
	担当課	都市再開発課				0	0					
12	再開発促進事業		市街地総合再生計画対象地区内再開発準備組合等：パンパA地区、大手地区ほか（計 5 地区）	S 5 7	会合開催数（地元打合せ、企業ヒアリング）（回） コンサルタント派遣地区数（地区）	会合開催数：74回 コンサル派遣数：3地区	会合開催数：42回 コンサル派遣数：2地区	11,729	4,000	B	継続	市街地再開発事業の促進については、機能的で魅力ある都市空間の形成において、土地の高度利用と都市機能の更新を図ることは重要であり、本事業の推進は、中心市街地の活性化に大きく寄与する事業であることから、今後も引き続き推進していく。
	担当課	都市再開発課				会合開催数：74回 コンサル派遣数：2地区	会合開催数：55回 コンサル派遣数：2地区					
13	宇都宮テクノポリスセンター土地区画整理事業		独立行政法人都市再生機構事業区域関係権利者及び市民（宇都宮テクノポリスセンター地区177.2ha.関係権利者398人）	H 8	道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	道路築造延長：1,750m 宅地造成面積：160,000㎡	道路築造延長：700m 宅地造成面積：14,000㎡	369,100	394,076	B	継続	本事業は、地域特性を生かした魅力ある拠点の形成において有効な事業であることから、平成 2 3 年度換地処分に向け、平成 2 2 年度を目的に事業完了に向け継続的に支援していく。
	担当課	市街地整備課				道路築造延長：2,560m 宅地造成面積：70,058㎡	道路築造延長：4,637m 宅地造成面積：307,000㎡					
14	中里原土地区画整理事業		事業計画決定区域（中里町の一部 14.4ha） 関係権利者（33人）及び市民	H 1 8	道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	道路築造延長：0m 宅地造成面積：0㎡	道路築造延長：2,221m 宅地造成面積：35,000㎡	69,669	452,873	B	継続	本事業は、地域特性を生かした魅力ある拠点の形成において有効な事業であることから、平成 2 2 年度の事業完了を目指し、公共施設の整備を推進するとともに、円滑な保留地の処分を行う。
	担当課	北部区画整理事務所				道路築造延長：0m 宅地造成面積：0㎡	道路築造延長：2,005m 宅地造成面積：34,468㎡					
15	宇都宮市鶴田第 1 土地区画整理事業		事業計画決定区域（鶴田町の一部 42.9ha） 関係権利者（450人）及び市民	H 5	道路築造延長（m） 宅地造成面積（㎡）	道路築造延長：98m 宅地造成面積：9,700㎡	道路築造延長：53m 宅地造成面積：5,900㎡	91,982	230,089	C	継続	換地処分に向け、権利者に対し出来形面積や清算金等について理解を得るように事前説明を行い、円滑に事務手続きを進める。
	担当課	西部区画整理事業課				道路築造延長：183m 宅地造成面積：3,767㎡	道路築造延長：53m 宅地造成面積：4,355㎡					
16	宇都宮東部土地区画整理事業（未着手地区の推進）		関係権利者及び市民	H 7	まちづくり意見交換会等の開催数（回）	5	5	0	2,772	C	継続	東部地域への都市化の進展は今後更に予想されることから、本地区の公共施設の整備・改善及び宅地の利用増進を更に高めるため、効率的・効果的な整備手法を導入し、各地区の実情を踏まえながら安全で快適な魅力ある地域拠点の形成に取り組む。
	担当課	市街地整備課				5	6					

様式 2

17	陽北土地区画整理事業残工事		市道959,960,961号線関係権利者及び北一の沢町地内, 市民	H 1 8	道路築造延長 (m)	122	0	7,291	38,516	C	継続	市道959, 960及び961号線の整備を進めるため地権者等の合意形成に努め, 早期の事業完了を目指す。
	担当課	市街地整備課				96	0					
18	宇都宮テクノポリスセンター地区開発整備推進協議会負担金		宇都宮テクノポリスセンター地区開発推進協議会	H 6	事業推進のためのP R活動(回)	10	10	200	200	C	継続	ネットワーク型コンパクトシティの形成に向け, テクノポリスセンター地区は高度な産業・研究開発機能が集積した機能性の高い産業空間の形成を図る必要があることから, 今後も, 関係機関と連携を図りながら, 住宅用地, 施設用地の販売促進活動に取り組み, 早期のまちなみ形成を図ること。
	担当課	地域政策室				5	8					
19	宇都宮まちづくり推進機構負担金		宇都宮まちづくり推進機構	H 1 1	まちづくり推進機構の会員数(人) まちづくり部会等の開催数(件)	会員数: 200 部会数: 100	会員数: 200 部会数: 50	12,752	11,612	C	見直し	本組織は, 中心市街地におけるまちづくりの中核組織としての役割を果たしてきたが, 今後は, 中心市街地における都市機能の増進を推進する主体者としての活動が求められることから, まちづくりの実行者として企画・立案, 具体化が図れる組織として活動できるよう, 平成21年度に法人化を進める。
	担当課	地域政策室				会員数: 166 部会数: 62	会員数: 146 部会数: 46					
再掲	雀宮駅西土地区画整理事業		関係権利者及び市民	H 2	地区整備に向けた基礎調査 説明会の開催 住民意向確認	基礎調査: 1 説明会等: 1	基礎調査: 1 説明会等: 5				継続	本事業は, 地域の特性を生かし魅力ある拠点の形成を図り, 安全で良好な居住環境を整備するうえで重要な事業であることから, 地区住民と継続的な話し合いを行うとともに関係機関との協議を進め, 早期に事業着手に向けた取り組みを行う。
	担当課	市街地整備課				基礎調査: 1 説明会等: 1	基礎調査: 1 説明会等: 2					
施 策 事 業 費 合 計								6,680,636	9,133,378			